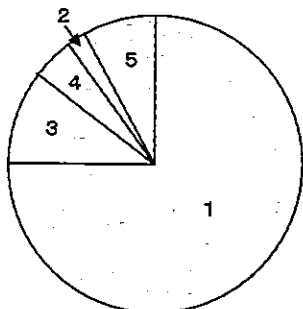


住民アンケート

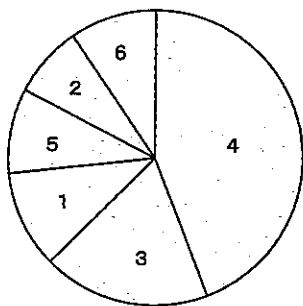
日常生活について

問1) あなたは、現在住んでいるところに、これからも住み続けたいと思いますか (〇は1つ)



1 今のところに住み続けたい	75%
2 五十河地域内の他のところへ移りたい	0.9%
3 京丹後市内の五十河地域以外のところへ移りたい	8.7%
4 京丹後市以外のところへ移りたい	5.8%
5(無効)	9.6%

問2) 問1で、「2~4」と答えた方にお聞きします。あなたが移り住みたいと思う理由はどのようなことですか。(〇はいくつでも)



1 通勤・通学先が遠いため	8%
2 経済的な理由があるから	4%
3 ちいきの住環境が悪いから	24%
4 日常の買い物に不便なため	40%
5 教育、文化などの施設が整備されていない	4%
6 その他	20%

※ その他
 ・少子化 ・自然災害等に対して不安
 ・害獣災害のないところに住めるものなら
 ・家の周囲の除害対策 など

問3) あなたは以下のことがらについて、どの程度満足していますか。(それぞれに〇を1つ)

・住まい(家の広さ・間取り)



・公園・広場・子供の遊び場



・緑や水辺などの自然



1. 満足
 2. どちらかといえば満足
 3. どちらかといえば不満
 4. 不満
 5. 無効(無記入)

・道路の整備



・街並み・街のたたずまい



・日常の買い物



・通勤・通学などの交通の便



3.9%

- 1. 満足
- 2. どちらかといえば満足
- 3. どちらかといえば不満
- 4. 不満
- 5. 無効(無記入)

・図書館などの教養施設



2.9%

・音楽・演劇・芸能・美術・工芸などのイベント、または文化施設



2.9%

・スポーツセンター・運動広場などのスポーツ施設



2.9%

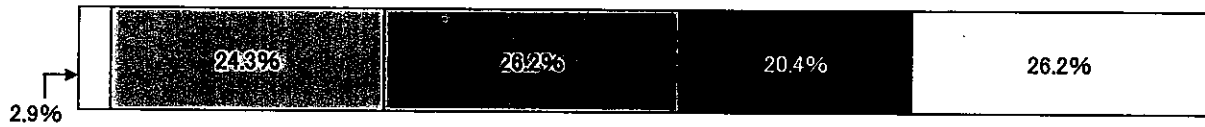
・映画館などの娯楽施設・レジャー施設



0.9%

- 1. 満足
- 2. どちらかといえば満足
- 3. どちらかといえば不満
- 4. 不満
- 5. 無効(無記入)

・高齢者福祉に関するサービス・施設



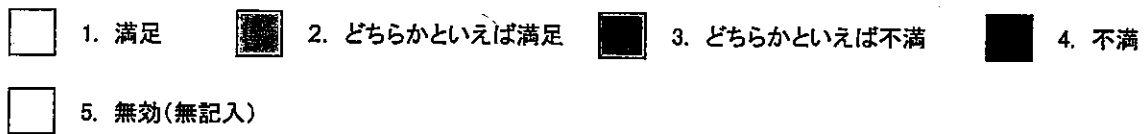
・障害者福祉に関するサービス・施設



・児童・青少年のためのサービス・施設



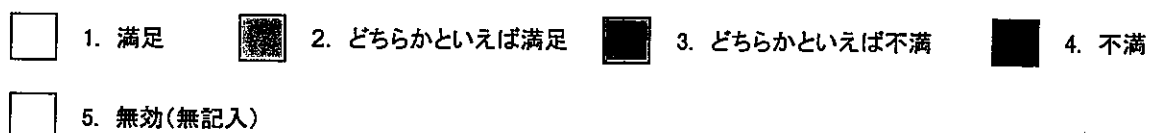
・保育所・幼稚園



・子育てを支援するためのサービス・施設



・病院・医院



問4) その他、暮らしの中でお悩み・お困りごとなどございましたら、
ご自由にお書き下さい。

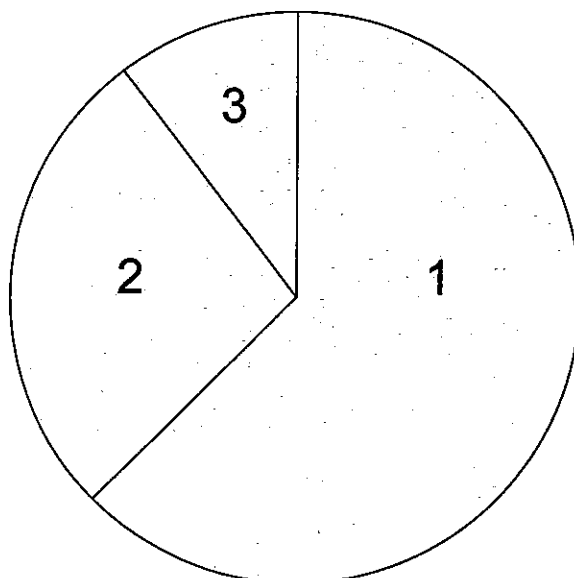
- ・ 屋根の雪下しに困る
- ・ 医療機関の更なる充実を熱望する。例えば与謝野海病院で脳外科手術が出来ないドクターヘリも運行に制限がある。
- ・ 何処に住んでも生命の大切さは同じ。過疎地ゆえに助かる命が助からない、と言うのはおかしい交通の不便さとは質が違う。
- ・ 学校の統廃合は過疎化を加速する。絶対に止めるべき。
- ・ 身近にあととりが居たら安心だろうな
- ・ 自分が今後老後を迎える事で運転も出来なくなることを考えると日常生活に支障が出ると思う(買い物・医療)
- ・ 高齢者のためどうしようもない
- ・ 野生動物の害が多くて困る
- ・ 子供の習い事への参加について情報発信をもっと。地域ないでの様々な情報が伝わらない状況になっており、隣でも疎遠になっている
- ・ 買い物・交通・病院・図書・レジャー・文化面・教育面などは遠いので不満
- ・ 山崩れなどが予想され地域を守る為の資金をどうしていくかなど、不安が大きく悩みが解消されない
- ・ 自分の庭では無い
- ・ コンポスターを置く所がないのでまだ買えなく置く場所が欲しい
- ・ 裏に小川があり、台風や大雨時に不安がある。数年前大雨で歩道の土砂が崩れたことがあり、となり組の有志の方が補強していただいた
- ・ やはり老後、親の老後、親の介護。本来の自分の仕事ができなくなる事。その時京丹後市はどのような力を貸していただけるのか
- ・ 税金を払い続け京丹後市はなにを私に返してくれるのか。

など

地域での活動についてお聞きします。

問5) あなたは、身近な地域での活動に参加したことがありますか。(○は1つ)

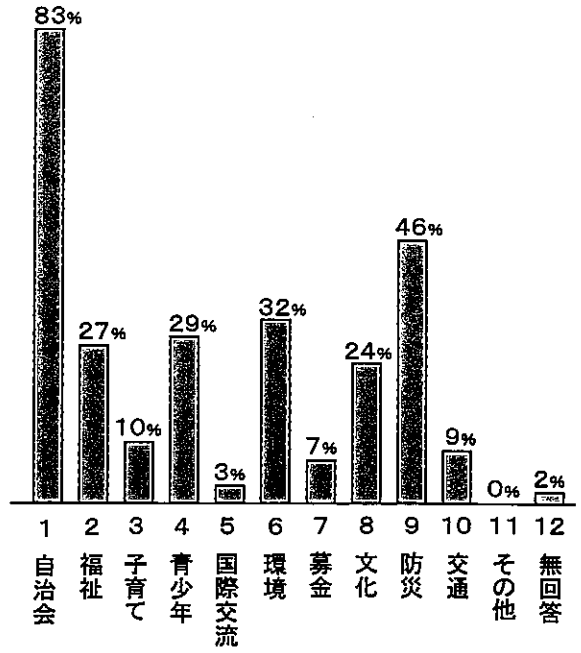
1 はい	2 いいえ
------	-------



1	はい	63.1%
2	いいえ	26.2%
3	無効(無記入)	10.7%

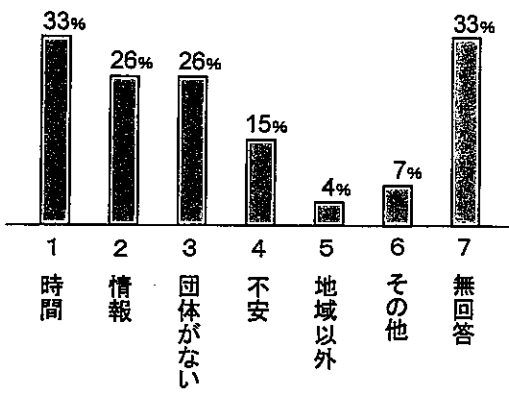
問6) 問5で「1」と答えた方にお聞きします。それはどのような活動ですか。
(〇はいくつでも)

- 1 自治会、町内会、婦人会、老人会などの活動
- 2 福祉、保健、医療に関する活動(高齢者、障害者支援活動)
- 3 子育てに関する活動
- 4 青少年の育成に関する活動、PTA活動
- 5 国際交流、支援に関する活動
- 6 環境に関する活動(自然保護、リサイクル活動など)
- 7 募金活動、チャリティーバザー
- 8 文化・芸術・スポーツに関する活動
- 9 防災活動・災害救助活動
- 10 交通安全に関する活動
- 11 その他
- 12 無回答



問7) 問5で「2」と答えた方にお聞きします。身近な地域での活動に参加することについて、問題があるとすればそれは何ですか。(〇はいくつでも)

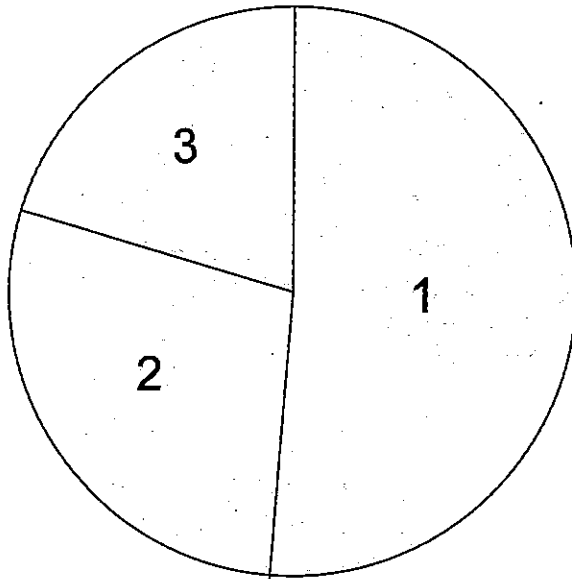
- 1 活動を行うための時間がとれない
- 2 活動に関する情報が少ない
- 3 身近に自分の入りたい団体がない
- 4 知らない人ばかりのところに入っていきのが不安である
- 5 地域以外のところで活動を行っている
- 6 その他
- 7 無回答



※ その他 ・ 体力的問題 ・ 何もしたくない など

問8) 今後、身近な地域での活動に参加したいと思いますか。(○は1つ)

1 はい	2 いいえ
------	-------



1	はい	51.9%
2	いいえ	26.2%
3	無効(無記入)	21.9%

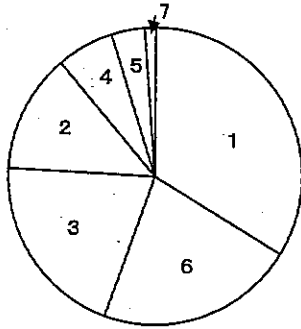
問9) 今後地域で取り組みたいと考えていることなどございましたら、ご自由にお書き下さい

- ・ 得に得意技がないので、主体的に取り組めないが、地域のことで、お役に立てることがあればやりたい。例えば竹林の侵害の問題、放置すれば丹後の里山は竹で覆い尽くされる。今のうちに、くい止めてそれを肥料や炭に変えるなどの対策が必要。そうならば大規模な伐採、ボランティアが必要になるだろうし、都合がつけば参加したい。
- ・ 仕事を辞めたら植林等してみたい
- ・ このままいけば限界集落
- ・ お願いする側になっている
- ・ 高齢者で何もできない
- ・ 農家の生活基盤の確保
- ・ 村道の整備、林道環境整備のようなかつて(以前)の環境に戻したい
- ・ 地域の子供達との触れ合い、農業の共同化
- ・ 経済活動や仕事、農作業以外で、前途のように一言で言えば文化づくりが出来ればと思う
- ・ 山林・田畑・水路・河川を守る活動に取組まざるを得ない
- ・ 除雪作業・並木街道づくり・ガーデンづくり
- ・ 昭和の時代
- ・ 農産物地で都会の人達に買ってもらえるような物の開発が出来たら

など

地域のことについて

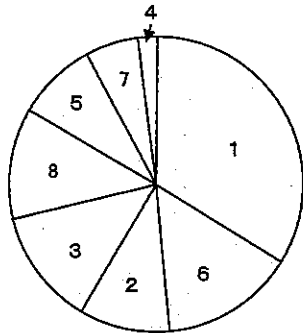
問10 これからの地域のために残していきたいと思うことは何ですか？(○は3つまで)



1	自然	32.2%
2	生活文化	12.9%
3	行事・お祭り	15.2%
4	歴史・伝説	9.2%
5	観光	2.2%
6	農業・林業	27.9%
7	その他	0.4%

※ その他 若者が就職出来る産業の構築など

問11 地域の課題と思うことは何ですか？(○は3つまで)



1	少子高齢化	28.1%
2	福祉・医療	16.5%
3	産業の育成(仕事づくり)	11.1%
4	教育	0.6%
5	公共交通の利便性	9.5%
6	耕作放棄地の増加	17.1%
7	自然環境保全	7.1%
8	自然災害への対策	10.0%
9	その他	0%

問12 地域の未来について、イメージや想いなど自由なご意見をお聞かせください。

- ・ 五十河西山地区の民家苑、現在建っている分だけでも活用して、何か出来ないか
- ・ 基幹集落センターをもっと活用して（文化活動等）若い世代が住みたくするような村になれば
- ・ 地域の活性化が重要な事だと思うが、問2の通り産業の育成、及び、若者の定着化が最優先になる森本の工業団地の姿がハッキリしないようであるが小野工業団地にこの地域がどのように係わっていくか及びこの地域の農業をどのように合理化協同化農業法人等々にするか又4年後に廃校になる第三小学校をどのように活用するか今から対策、検討に入るべき
- ・ 未来のイメージや想いが意見として浮かんでくる状態ではないのが事実です 政治を動かすのは市民の意識と行動
- ・ 今回の取り組みも区民→組長→区→区長会→地域→市部局の流れとは別の意見提案の場であって欲しい
- ・ 少子化により1世代先では明田区に若者がいるかどうか不安 インシシに家の周りや土手や溝を崩され大雨と重なると心配
- ・ 五十河地区を俯瞰的に見ると「自然魅力」に尽きると思う。残念ながらかなり荒れてしまいましたがまだまだ整備出来る「自然の魅力」に溢れていると思う。地域住民の高齢化に伴い、従来の様な自然整備を復活させるのは無理ですが、当地の「かけがえのない豊かな自然」を前面に出した地域活性の提案は市や府、国を動かす「力」を持つと思う。行政側は「コンサル」と称する民間企業に丸投げをすることが多く全国の「町おこし事業」は殆ど効果が続いていない。「五十河里力再生事業」ではそのようにならない為にも、行政にしっかりと提案し、しっかりと検証しなければと体験上思います。
 - ①青少年自然活動地域として五十河全体を整備し、全国から通年的に受け入れる。自然のみを体験する。
 - ②高齢者受入れ地域と自ら位置づけし、空家整備の上、グループホームやショートステイとして全国から受け入れる。
 今後超高齢化社会を思えば高齢者を受け入れる地域宣言は有効。受け入れれば同時に経済的効果も付随してくるし若年労働者も多数必要になる。農業振興や諸々の体験塾も大切な取り組みですが、五十河の大きな将来への取り組みが出来ればとおもいます。
- ・ お年寄りが生き生きと暮らし若者がUターン・Iターンで増え、子供たちの声がかたまり、豊かな自然が満喫出来る丹後であってほしい
- ・ 少子高齢化が進み、近い将来ほとんどの住民が独居老人となる。自然は手つかずのまま、山々は荒れ放題、川は泥が溜まり草が生えその川辺をどんどん狭くしている。今後災害が増えてくるだろう、何とか市・府・等が地元住民と話し、整理できるようにしてほしい
- ・ このままいけばさびれた限界集落になるだけ 地域内での仕事作りについて老人でも収入が望める仕事場作りをしたい
- ・ 限界集落の地域活性はこれと言う事を見つけないは大変難しいと思う。地区外からの力を色々借りる事を選択が大切
- ・ 森本インターに関連し都市部との交流のありかた、関連し雇用を生み出すなにか検討
- ・ 特産発見、発生、消費。施設のアピール

- ・ 過疎地を元気ある地域にするために、特区制度の活用、指定に取り組み、一律的な制度や規制をとばらい打算的でない区域を目指す。市役所は地域の代表であり、特区に向けて汗をかき作業チーム(地域を先導する)を立ち上げ過疎地対策を展開してほしい。

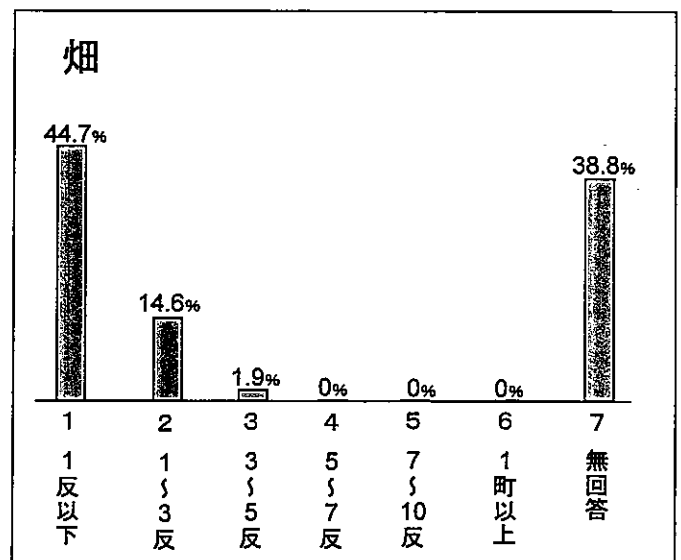
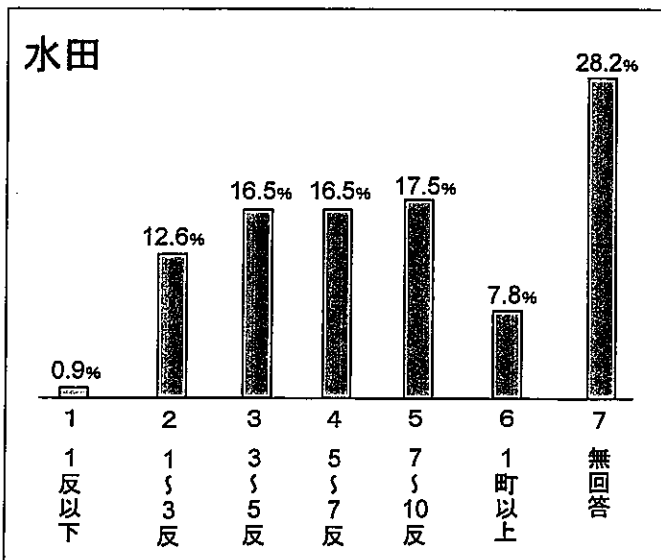
- ① 祖父母～父母～子供～孫、まで家族の復活をすすめ支援できる体制
- ② 家族化の復活により地域の歴史、行事、言葉など伝承出来る環境
- ③ 山林など環境保全への支援により雇用の確保
- ④ 農産物販売における環境面など地産地消を考えた販売支援
- ⑤ 地域の核となる小学校、郵便局・公民館など、災害時への活用の場とするスペースの存続
- ⑥ 住宅団地(畑付き)の開発による人口増加対策
- ⑦ 小学校の児童増加対策で、校区の見直し・希望者への柔軟な対応
- ⑧ 安易な小学校再編計画を行わず現状をいかに活用すべきかを考える
- ⑨ 農村にある第三小学校は都市部には出来ない土にふれさせる農業体験を取り入れる
- ⑩ 都市部の小学児童を五十河地区に招き交流が図れる農村施設を作り、第三小学校の児童の視野を広げる

- ・ 昭和40年頃存在した明田奥地の「堤」を復活。老後も楽しく過せる環境
- ・ 色々な補助金などを受けて活動されていますが地域のためになっているかどうか分からない様なことばかりです地区の事は区長が先頭にたつてやらなければ何事も出来ないかと思う。言うは易く行は難しくの如くです
- ・ 満足できるように各個人が努力する(考え方・行動・言動)ことが一番重要
- ・ 今のまま美しい小さな村を維持していくことが大切。将来的には老人ホームなどの施設を設置していく等、自然の良さを利用するような何かが欲しい。もう小さな区で管理していくことは無理になっている
- ・ 残念ながら最近の京丹後市の施策をみていると、少子高齢化が益々進行し、耕作放棄地が増え、自然が野放し状態で荒れ果て害獣天国になるように思えてきます。学校再配置計画など目先しか考えない行政では、地域はよくわからないのでは？

など

農業のことについてお聞きします。

問13) あなたが所有している耕地の規模を教えてください (それぞれに○を1つ)



問14) 現在、耕作していないが、耕作可能と思われる田畑の面積を教えてください。

23世帯 総面積

14世帯 総面積

・水田 13町

1.6反

・畑水田

1町

7.95反

問15) あなたがお持ちの農機具について教えてください。

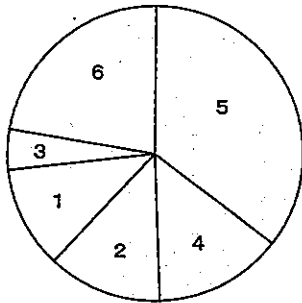
・トラクター 55台
・育苗機 15台

・田植機 48台
・乾燥機 32台

・コンバイン 26台
・防除機 41台

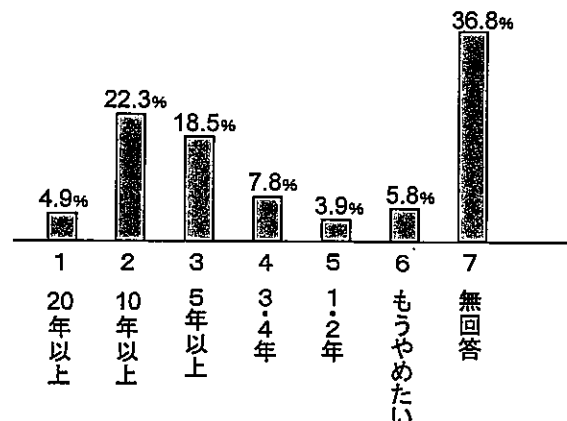
・籾すり機 26台
・その他 耕作機など

問16) あなたの家には後継者がおられますか。(○は1つ)



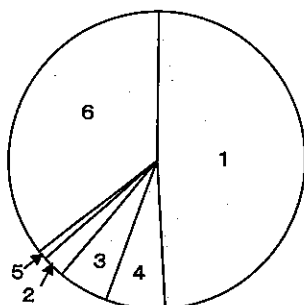
1 後継者と一緒に住んでいる	9.7%
2 一緒に住んでいるが、将来どうなるか未定である	15.5%
3 現在は一緒に住んでいないが、将来戻る予定である	4.9%
4 一緒に住んでいないし、将来、戻るかどうか分からない	16.5%
5 一緒に住んでいないし、将来、戻る予定もない。後継者はいない	31.1%
6 無回答	22.3%

問17) あなたの家の農業は、あと何年ぐらいできると考えていますか。(○は1つ)



問18) 今後、あなたの家の農業は、どのようにしたら良いと思いますか。

(○は1つ)

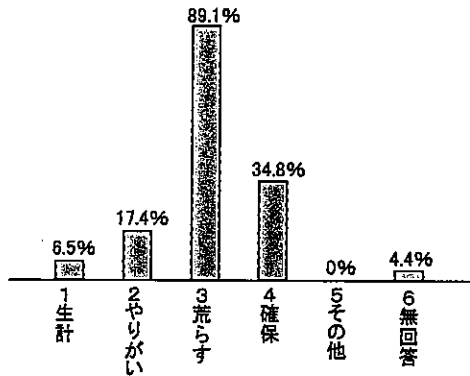


1 現状維持	44.7%
2 農地を借りるなど、経営規模を拡大したほうがよい	3.9%
3 経営規模(耕作面積)を縮小したほうがよい	8.7%
4 すべてやめたほうがよい	10.7%
5 その他	0.9%
6 無回答	31.1%

※ その他

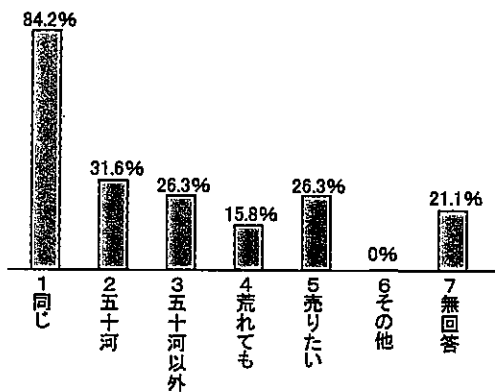
- ・ いずれは止める
- ・ 希望者がいれば貸す、又は売る
- ・ 自作は6分の1位
- ・ 人に管理もしくは売却 など

問19) 問18で「1 現状維持」と答えた方にお聞きします。そう思われる理由はどのようなことですか。
(○はいくつでも)



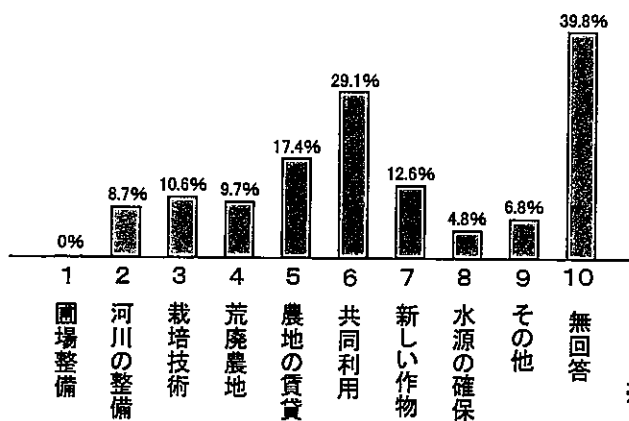
1 農業で生計を立てているから	6.5%
2 あまり儲かっていないが、やりがいがあるから	17.4%
3 農地を荒らすわけにはいかないから	89.1%
4 自宅、親族、知人、お客様の米や野菜を確保したいから	34.8%
5 その他	0%
6 無回答	4.4%

問20) 問18で「3 経営規模(耕作面積)を縮小したほうがよい。」または「すべて やめたほうがよい。」と答えた方にお聞きします。どのようにして、規模縮小、あるいはやめられますか。(○はいくつでも)



1 同じ地区の人に貸したい	84.2%
2 五十河地域の人に貸したい	31.6%
3 五十河地域以外の人でもいので、貸したい	26.3%
4 人に貸たくないの、荒れても仕方がない	15.8%
5 できれば、売りたい	26.3%
6 その他	0%
7 無回答	21.1%

問21) 今後、農業を維持、発展させるためには何が必要だと思いますか。
(○は2つまで)



1 農地の圃場整備	0%
2 道路、河川の整備	8.7%
3 栽培技術の向上	10.6%
4 荒廃農地の利活用	9.7%
5 農地の賃貸推進	17.4%
6 農業機械の共同利用	29.1%
7 新しい作物の導入	12.6%
8 水源の確保	4.8%
9 その他	6.8%
10 無回答	39.8%

※ その他 ・人材 ・若者 ・農地の干害排水 ・直販ルートの開拓
・生産物の販売確保 ・後継者の育成 ・米の需要米の高値

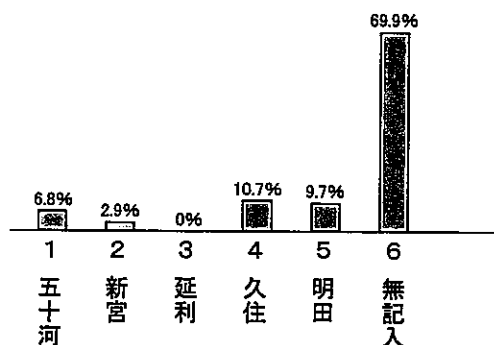
問22) 地域の産業について考えや思いなどございましたらご自由にお書き下さい。

- ・ この地域に適した新規作物の導入
- ・ 米、野菜、特産品などの小売販売の開拓・農家民宿。荒廃農地を活用して、地域の特産が出来れば
- ・ 機械の共同化、農業法人化、農事組合を解体し前進させるべき 農業を維持したくてもやれなくなってしまうのでは
- ・ 担い手がいなくなる可能性がある。農業で生活が成り立つためには何か方法はないか？
- ・ 農業も林業も地域間格差を無くして行く様な国に要望。地方が疲弊していく中で若者も地方には住まない、中山間地で美味しいお米が生産できるので水耕栽培を特化してはどうか
- ・ 五十河地域は自然というのは大変良い所ですが、近年イノシシ・鹿など害獣が急激に増え、オリや電気柵などでは防げるものではなく五十河谷全体で対策を考えてまた市や府などに強く要望し駆除に力をいれなければ根本的な解決にはならない。
- ・ 高齢化自然環境の事を考えると先々維持することは難しいと思う
- ・ 五十河の農業は大規模などの経営は成り立たない。サラリーマンの兼業を考えた家庭をベースに経営を考えて雇用先の確保が重要
- ・ 学校を出ても勤め先が丹後になれば長男でも出て行かざるをえないそれで地方過疎地の里山再生ができるはずがない
- ・ 親から孫まで3～4世代の家庭環境が続くようにすべき核家族化は進めるべきではない
- ・ 親と一緒に住むのであれば支援など出来る様に考えられないか(税控除など)
- ・ 農業機械の共同化を推進し、生産コストを下げるとともに、農業経営の観点でのみ地域の環境保全を考えるのではなく、環境地域財産との認識を高めて、豊かに暮らす事を目指したい
- ・ 自分ではできないが、五十河米のブランドをなくさないようにしてほしい

など

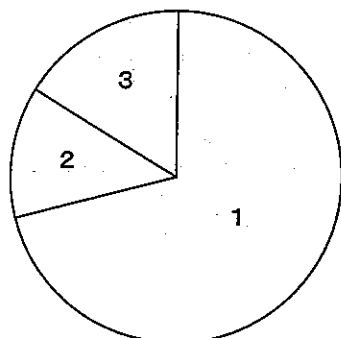
あなた自身についてお聞きします。

問23) よろしければ、あなたのお住まいをお聞かせ下さい (○は1つ)



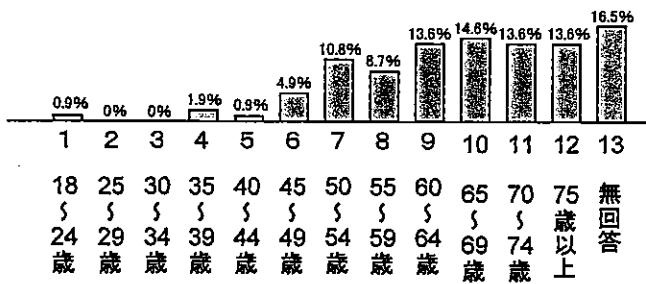
1	五十河	6.8%
2	新宮	2.9%
3	延利	0%
4	久住	10.7%
5	明田	9.7%
6	無記入	69.9%

問24) よろしければ、あなたの性別をお答えください。(○は1つ)



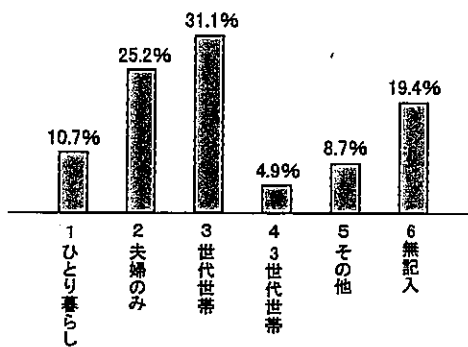
1	男	70.9%
2	女	11.7%
3	無記入	17.4%

問25) よろしければ、あなたの年齢をお答えください。(〇は1つ)



1. 18~24歳	0.9%	2. 25~29歳	0%
2. 30~34歳	0%	4. 35~39歳	1.9%
5. 40~44歳	0.9%	6. 45~49歳	4.9%
7. 50~54歳	10.8%	8. 55~59歳	8.7%
9. 60~64歳	13.6%	10. 65~69歳	14.6%
11. 70~74歳	13.6%	12. 75歳以上	13.6%
13. 無記入	16.5%		

問26) 現在あなたが同居している家族構成は、次の中のどれにあたりますか (〇は1つ)



1 ひとり暮らし	10.7%
2 夫婦のみ	25.2%
3 親と子(2世代世帯)	31.1%
4 親と子と孫(3世代世帯)	4.9%
5 その他	8.7%
6 無回答	19.4%

あなたのことについてお聞きします。

問 26-1 暮らしや生活の中でお悩み・お困りごとはありますか？

- ・ イノシシによる水害、土手を崩され通行止、老人は電気柵の手入れは難しい
- ・ 生活の中では特になし。自然環境保全の面では以前に比べてかなり荒れている。これからももっとひどくなると思う
- ・ もう少し200円バスを利用できるように河辺廻りを増やしてほしい スーパーまで遠く不便である なぜ高齢化なのにバスも通らないのか
- ・ バスの便もよくなり、大変ありがたい、がいつまで続くか心配。治安が悪くなった、怖い 身の回りのことは出来ても近くの畑が心配
- ・ 住宅の建て替え 仕事の減少 買い物不便 農業が経済的に成り立たなくなっている 日々の交通手段 働き先の構築
- ・ 冬の雪の除雪対策 道が狭いのでもう少し広げガードレールを設置 車通いがまだできているので不自由はない
- ・ 交通手段などは今は運転出来るので良いが、免許を返上し、一人暮らしになった時とても困る 一人暮らしなので竹藪、山の木が大きくなって困ります。これから先が心配
- ・ もう少し200円バスを利用できるように河辺廻りを増やしてほしい 店舗が無い、食料品・生活雑貨
- ・ 集落周囲の管理まで手が届かず集落が狭められている。市の竹林の整備が難しい 高齢化と一人住まい、及び戸数の減少
- ・ 本道を走行する車のスピードが危険。五十河集落所前の事故が多い、高齢者が安心して歩ける様になってほしい
- ・ 過疎地の悩みの第一は、家族の核家族化であり、長男は都市で生計を立て、村に帰ってこないために高齢化している
- ・ 文化的な活動の活性化。中高年サロンのようなコミュニティが無くそれぞれがばらばらであまりまとまっていない
- ・ 当地区は高齢化が急激に進みすべての区の体制、事業、区個人の財産保全等現状を維持することがほぼ困難な状態となり問3の未来のイメージが持てない所まできている
- ・ 跡取りが帰らなければ高齢化が進み、村の付き合いが出来なくなり、村から世帯が消える。その為、近所付き合いが疎かになり、隣近所でも疎遠になり日々の生活においても気が揉める

など

問 26-2 田畑、森林、民家、農機具などを所有されている方にお聞きします。これからの維持・管理にご不安
 やご希望はありますか。

1 はい	2 いいえ
------	-------

※ 総投函数 103世帯

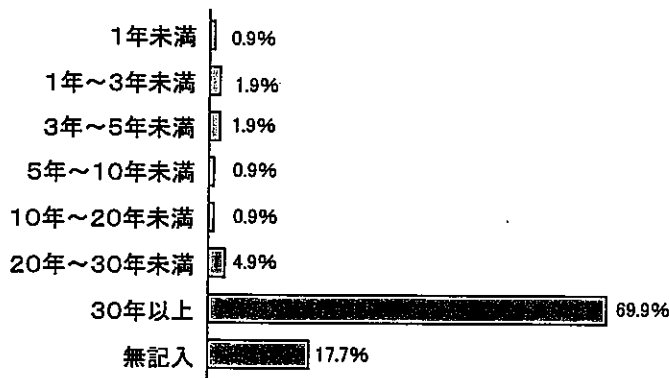
はい 47	いいえ 28	無効(無記入)など 28
-------	--------	--------------

問 26-3 で「はい」とお答えになった方にお聞きします。具体的なお要望はございますか？

- ・住宅の建て替えに無利子、融資制度の新設上限1,000万程度として中山間地の住宅新築、改修を促進する。そのことで地域に移住する意志が強くなる
- ・他人との山の境もわからない。何とか景観を守るためにも手をつけたい、何かしらの市から補助が欲しい山が荒れると水も危うくなる
- ・年をとってからの草刈り作業が大変 地域の方に貸し出し 譲渡貸す事も含め地域の方に管理してほしい 譲り受けたい
- ・農業生産法人(地域で設立された)に管理をまかせたい。いずれ限界集落となり地域の個人では受ける者がいなくなる
- ・田畑については誰かに管理を任せるのがよい。森林は荒れ放題ではあるが、市場との関係で木が生活と密着していない
- ・田畑森林などを地域で買い取って欲しい 作ってくださる方が無くなるのでは、と心配 おまかせしたい。協力はする
- ・更新したいが採算が合わない どうすればよいか？ 農地の維持、自分では出来ない 農機具の維持が大変
- ・5年先には地域の方に管理をまかせたい 集落営農組織の充実を計りたい 自分達でなんとかしないとイケない 田植機、コンバインなど共同化が必要
- ・農機具の必要性、農地の荒野化、農業従事者の高齢化、米価、野菜価格の低価により採算が合わない、肥料、農薬の高騰化により赤字の拡大化
- ・森林(山)に対してその保全に対する住民の意識の無さ→せいぜい過去はこうだったと言う人は多いが行動しない
- ・今現在、田畑などは管理をお願いしたいですが、民家農機具の管理までは考えていない
- ・現状ではなにかと所有している農地を耕作していただいているが、今後返却されるとおもうが、それが耕作放棄地になってしまう
- ・森林には管理が行き届いておらずこれから先管理が出来ない又境界もはっきりしていない
- ・田畑森林などは地域で管理していただくなど、何かの形で他の方に作っていただかないと自分では守りができません
- ・古民家は修理するのにお金がかかるし、後継ぎの無い家は修理する必要性もない。朽ちるのを待っているだけ。
- ・現時点では私の代で農業も終わりかなと思っています。その後は荒れていくだけ

など

問27) あなたは五十河地域内に住んで何年になりますか (〇は1つ)



1.	1年未満	0.9%
2.	1年～3年未満	1.9%
3.	3年～5年未満	1.9%
4.	5年～10年未満	0.9%
5.	10年～20年未満	0.9%
6.	20年～30年未満	4.9%
7.	30年以上	69.9%
8.	無記入	17.7%

問28) 全体を通して、ご意見・ご感想がありましたら、ご自由にお書きください。

- ・人工の減少、高齢化は止められないがなるべく緩やかな形で進んで欲しい。中国、ベトナム等、若い夫婦50組くらい移民を受け入れる
- ・小町公園の下広場の何か活用
- ・高齢化が進み人が少なくなっていくようではダメで、なにか今考えて動かなくてはダメだと思う
- ・五十河地域に居住していて、不便さになれたのか意欲が薄れたのか特段の意味はないが唯一全国に名が通り産業として取り扱いができるのは農業だと思う、森本・延利等農業改革をしているが明田も参加し五十河、三重全体の産業として取り組む必要がある
- ・丹後米＝特Aランクの活用
- ・年を重ねる事は悲しいことで発想力や推進力がない

- ・ 長い僻地暮らしでの生活体験、活動体験から所変われど、地域問題に共通する点も多く、強い願いと計画性と、実行力があれば行政も動かせるとの実感から、普段描いている夢を語りました。出来れば住民の老若男女全員いき調査もあればと思いました
- ・ 「村おこし」のための様々な取り組み、イベントがたくさんあるが、どれも一発花火みたいで持続性・発展性がない
- ・ 村全体がもう少し豊かになればよい。子供たちの声がかして、家族が多人数で生活をして、田畑・山林が整理されて
- ・ 美しくこれだけ都市部と地方の格差が大きくなると地方は疲弊して行く。田畑を守る為には「水」水を守る為には「山」
- ・ これらの基本的な部分について市はどのように考え何をしようとしているのかききたい
- ・ 廃家がふえていき、区の高齢化などの問題がある、空家に家族の誘致などをし、区の活性化をする
- ・ 府道の早期全面通行をするようにしてほしい
- ・ この故郷は大好きなので、自分に出来ることは出来る範囲で五十河のために協力したい
- ・ アンケートを集計したり、まとめて言い放し書きっぱなしになるのではなく、実行・行動することが大切
- ・ 何でもやろうと思うと時間(年数)が必要ですが、それに耐えうる展望を持つ人が少ないのが残念
- ・ 個人的には殆ど全ての点で満足している。自己責任で努力して、心豊かな人生をここで送る事を嬉しく思う
- ・ 「里力再生事業」を含め多くの事業がハード面だけに終わってソフト面(特に心面)は何も出来ない事を危惧している
- ・ 五十河地域里力再生協議会と名称は立派ですが、補助金に沿った事業展開を望みます
- ・ 事業の内容がわからない。どういったことをして地域の再生をしようとしているのか？只、補助金目当てだけの事業ならやらないほうがよい
- ・ 本当に地域の特性や人材を活かそうとしているのか。一体に補助金事業には疑問を感じる不公平さも問題
- ・ 人口が少ないので、何かとじぎょうがしにくいとおもいますが今までになかった新しい事業をしてもらいたい
- ・ 俗に言うアンケートなのに個人情報なぜ名前まで必要とするのか疑う
- ・ なぜ今もこの地に居るのか、今現在思うに親、先祖が精一杯生きた物を出来るだけ維持したいただそれだけ
- ・ なぜあなたはこの地にすんでいるのですがと聞かれたらこのように私の親、先祖が精一杯汗を流した土地だからです など